

事務事業チェックシート

評価年度	H24	H25	H26	対象外
	○			

事務事業No 162 事業名 産業廃棄物排出・処理事業者指導事業

[事業基本情報]

分野別目標	4	自然環境と都市基盤が調和した快適なまち
政策	4	自然環境・資源循環型社会の形成
施策	4	循環型社会の形成
取組	3	産業廃棄物の適正処理・適正管理

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	○
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		清掃費	
	目		清掃総務費	
	大事業		清掃総務事業	
事項		産業廃棄物業者指導事業		

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間		～	
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	産業廃棄物課	北川 善勝 (435-1221)	
関連課			

「3つの磨き」との関連性

「市民力を磨く」	「基盤力を磨く」	「観光力を磨く」	該当せず	○
コミュニティの充実	メリハリある都市づくりの充実	史跡和歌山城の充実		
市民の健康環境の充実	道路・公共交通網の充実	海を生かした観光シフトの充実		
総合的な子育て環境の充実	総合防災体制の充実	美味しい和歌山市イメージの充実		
その他	その他	その他		

1 事業概要及び実施内容

事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か)	事業内容				
産業廃棄物が適正に処理されるための事業	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (廃棄物処理法) に基づく事務を行い、産業廃棄物の適正処理の推進を図る。 ・産業廃棄物排出事業者からの産業廃棄物管理票交付等状況報告に関する事務 ・多量排出事業者からの処理計画書及び実施状況報告に関する事務 ・産業廃棄物処理業許可に関する事務 (新規許可、更新許可 (通常5年で更新) 手数料は申請の種類によって異なる。) ・産業廃棄物処理施設の設置許可に関する事務 ・産業廃棄物処理業許可及び処理施設設置許可に係る変更届の受理 ・処理施設の稼働状況や産業廃棄物の保管状況について、立入検査等により確認・指導				
実施内容	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	産業廃棄物管理票の報告書受理事務 産業廃棄物処理業の許可に関する事務 等	産業廃棄物管理票の報告書受理事務 産業廃棄物処理業の許可に関する事務 等	産業廃棄物管理票の報告書受理事務 産業廃棄物処理業の許可に関する事務 等	産業廃棄物管理票の報告書受理事務 産業廃棄物処理業の許可に関する事務 等	産業廃棄物管理票の報告書受理事務 産業廃棄物処理業の許可に関する事務 等

2 事業コスト

	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	計画	決算	計画	決算
事業費	4,274	2,668	3,948	2,052	3,719	1,606	3,502		3,502	
伸び率 (%)	-	-	-7.6%		-5.8%		-5.8%		0.0%	
人件費	常勤職員	34,049	34,823	34,823	35,239	35,239	34,517	52,864	52,864	
	非常勤職員				365	365	521	2,220	2,220	
	小計	34,049	34,823	34,823	35,604	35,604	35,038	55,084	55,084	
国庫支出金										
県支出金	1,306	449	692	692	692	275	362		362	
市債										
その他	26,455	26,736	27,540	19,036	8,388	2,559	3,533		3,533	
一般財源 (税等)	-23,487	-24,517	-24,284	-17,676	-5,361	-1228	-393		-393	
所要人数	常勤職員		4.54	4.54	4.6	4.57	7		7	
	非常勤職員				0.25	0.25	0.25	0.88	0.88	

3 目標及び実績

		指標名及び達成状況			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
活動指標	産業廃棄物の排出事業者から提出される産業廃棄物管理票交付等状況報告書の件数	年度目標値	-	-	-				
		実績値	1,259	1,139	1,259				
	産業廃棄物処理業者からの申請及び届出の件数	年度目標値	-	-	-				
		実績値	1,417	1,230	318				
成果指標	苦情対応率 (分母：産業廃棄物の排出事業者及び処理業者に対する苦情数 分子：苦情に対応した数)	年度目標値	100	100	100	100	100		
		実績値	100	100	100				
	年度別達成度	全体目標値	1	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
		全体目標達成度							
	年度別達成度	年度目標値							
		実績値							
単位	%								

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 事業の方向性

方向性	A 計画どおり事業を進めることが妥当	B 1 事業の充実に向けた見直し	担当課評価 (所属長記載) A
	B 見直しのうえで継続	B 2 コスト削減・成果上昇	
	C 終了	B 3 類似事業との統合	
	D 休止	B 4 外部委託導入・拡大	
	E 廃止	B 5 受益者負担の適正化	
		B 6 終期設定	
		B 7 その他効率化	

担当課評価の根拠	<p>本事業は法定受託事務であり、すべて廃棄物処理法に基づき行っているものです。 産業廃棄物排出事業者・処理業者に対しては、産業廃棄物の適正処理に向けて監視・指導をしています。 また、許可業務についても、法に基づき適正に行っています。</p>
<p>「見直し」 「改善」案</p> <p>※上記、担当課評価が「B」評価の場合のみ</p>	